

# 教育センターの令和5年度の取組と令和6年度の方角性について

2024.1.31

## 第3回仙台市GIGAスクール推進協議会



仙台市教育委員会

## 令和5年度 教育センターの取組

### 1 教育の情報化研究委員会

「Society5.0の時代に求められる学びと学校の創造を目指して」

- ①情報教育部会      ②プログラミング教育部会
- ③学校情報化部会    ④情報モラル・情報セキュリティ部会

2月26日(月) 教育センター研究発表会で成果と課題を発表

### 2 授業づくり訪問

### 3 教育センターの研修

# 令和5年度 教育センターの取組 ①情報教育部会

## □活動内容

- ❖ 8月 校内研修(鶴谷小,中学校)  
「稲垣教授によるカリマネシステムの使い方の説明と情報活用能力単元表の見直し」
- ❖ 9月～ 各学校で授業実践
- ❖ 1月 中間発表会  
「鶴谷小, 鶴谷中 合同で研究の成果と課題を共有」



校内研修の様子



稲垣教授によるカリマネ・システムの説明



グループ協議の様子

## 令和5年度 教育センターの取組 ①情報教育部会

### カリキュラム・マネジメントとは

- ① 教育の目的や目標の実現に必要な教育の内容等を教科等横断的な視点で組み立てていく
- ② 教育課程の実施状況を評価してその改善を図っていく
- ③ 教育課程の実施に必要な人的又は物的な体制を確保するとともにその改善を図っていく



教育課程に基づき組織的かつ計画的に各学校の教育活動の質の向上を図っていく

情報教育部会研究テーマ:「情報活用能力育成」のためのカリキュラム・マネジメント

- ・各教科共通の 学習の基盤である情報活用能力を基に、教育課程を見直す
- ・児童生徒の 情報活用能力を可視化するために、カリキュラム・マネジメントシステムを使用

## 令和5年度 教育センターの取組 ①情報教育部会 カリ・マネ システムの実行画面

### 学年ビュー

学年を選択してください

学年ごとの年間指導計画とスキルの関連を確認・修正できます

### 教科ビュー

教科を選択してください

教科ごとにスキルの進捗を確認できます

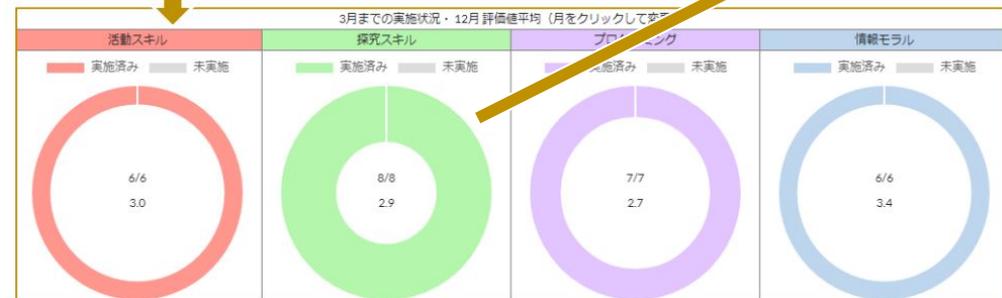
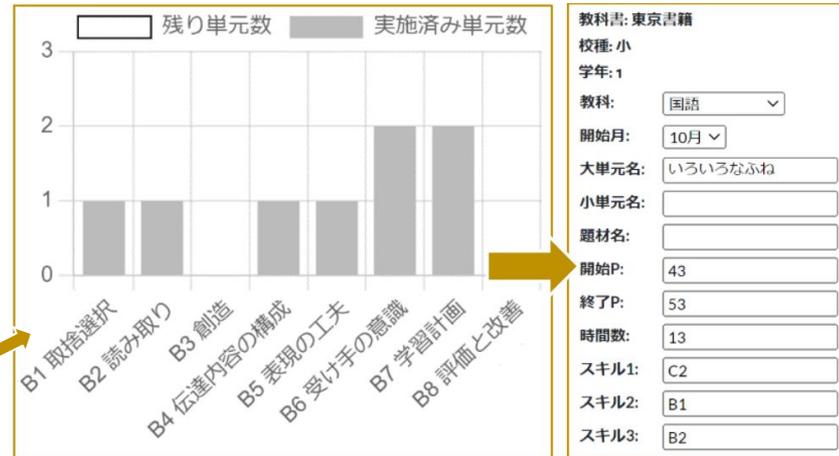
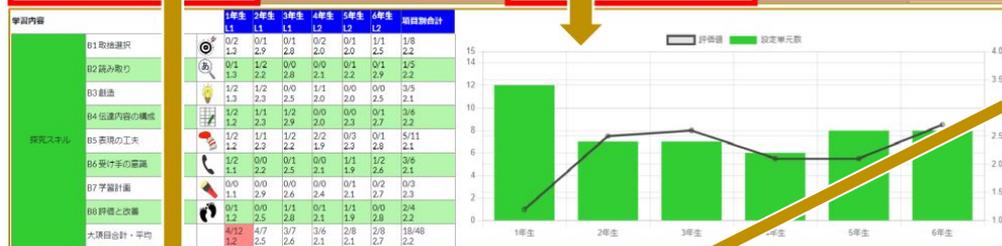
### スキルビュー

学年全体のスキルの指導・修得状況を確認できます

### 調査データ

学年を選択してください

Googleフォームのデータを入力できます



## ～カリマネシステムの使い方～

- ① 児童生徒が情報活用能力アンケートに入力
- ② カリマネシステムにアクセス
- ③ ID とパスワードを入力
- ④ 学年, 教科, スキルごとにグラフを表示
- ⑤ グラフの読み取りから, 情報活用能力を育成する  
各教科の単元を見直し, 入力

## 令和5年度 教育センターの取組 ②プログラミング教育部会

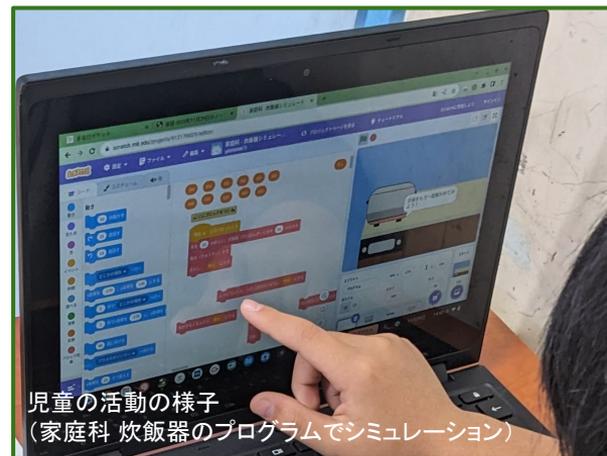
### 研究テーマ:「プログラミング教育」の推進を目指して

#### □活動内容

- ❖ 7月 校内研修(向陽台小)  
「アーテックロボ2.0を活用したプログラミング教育の実践」
- ❖ 11月 向陽台小 家庭科  
「スクラッチによる炊飯器のプログラミングでシミュレーションし、手順を確かめる」
- ❖ 11月 向陽台中 数学科  
「スクラッチを用いて図形を目的の位置に移動させるプログラムを設計する。」
- ❖ 12月 向陽台小 社会科  
「アーテックロボ2.0の超音波センサを利用し、道路交通情報プログラムを作成する」
- ❖ 12月 向陽台小 生活科  
「iRobot Rootでルートどおりに動くプログラムを作成する」
- ❖ 1月 向陽台中 理科  
「スクラッチで月の満ち欠けを表現し、月の満ち欠けと太陽・地球の位置関係を調べる」
- ❖ 1月 向陽台中 技術  
「アーテックロボの風力発電システムを活用し、効率的なプロペラを設計・製作する」



校内研修の様子



児童の活動の様子  
(家庭科 炊飯器のプログラムでシミュレーション)

# 令和5年度 教育センターの取組 ③学校情報化部会

## 研究テーマ:「学校の情報化」を目指して

### □主な実践内容

- 富沢中
  - Answer Box Creator Zによる自動採点
- 桜丘中
  - Answer Box Creator Zによる自動採点
  - 生徒会資料のデジタル化
  - Google Formsによる学校評価アンケート&給食アンケート
- 鶴が丘小
  - 勤務動態表の協働編集(クラウドサービス活用)
  - Google Formsによるクラブ活動の希望調査
- 長町小
  - ポータルサイト(Googleサイト)による情報の一元化

長町小学校  
ポータルサイト

長町小ポータルサイト

ホーム  
1年生  
2年生  
3年生  
4年生  
5年生  
6年生  
ひまわり

共有フォルダー一覧

Google ドライブ  
アクセス権が必要です  
起案書・補欠授業計画書 様式

- [起案書](#)
- [補欠授業計画書](#)

Google スライド  
アクセス権が必要です  
ポータルサイトの使い方  
ポータルサイトを活用して、職員でデータを共有しましょう。サイトの使い方は左から！

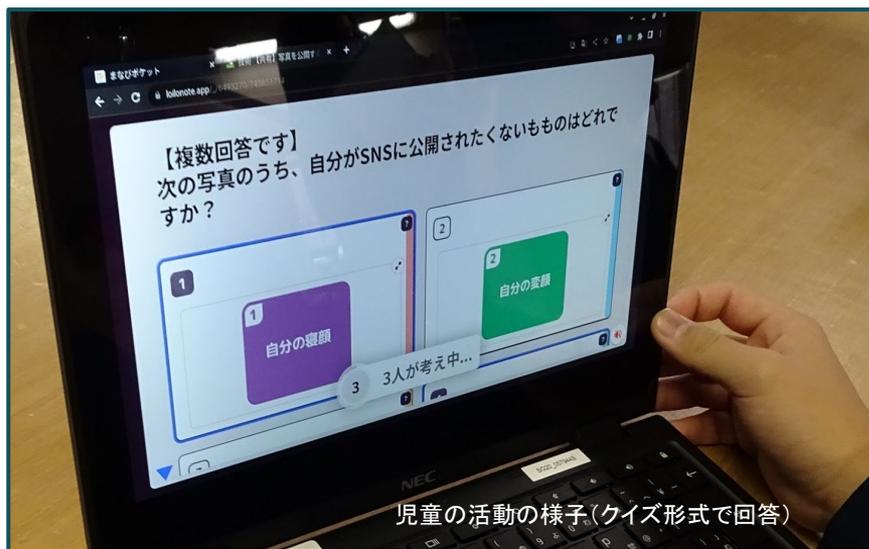
メッセージ (公開可)

## 令和5年度 教育センターの取組 ④情報モラル、情報セキュリティ部会

## 研究テーマ:「情報モラル、情報セキュリティの向上」を目指して

## □主な授業実践

- 10月 上杉山通小 道徳 「ゲーム・ネットの使いすぎにより生活にどんな影響がでるかを考える」
- 11月 長町南小 道徳 「ネットワークを利用したコミュニケーションの正しいあり方について考える」
- 12月 八乙女中 道徳 「ネットワークを活用した適切なコミュニケーションについて考える」



児童の活動の様子(クイズ形式で回答)



児童の活動の様子(ロイロノートを活用)

## 授業づくり訪問について

2年間ですべての市立学校、幼稚園を訪問し、授業力の向上及び校内研究の推進を支援する

- 令和5年度訪問実施校数 93校(小学校59、中学校32、幼稚園1、特別支援1)
- 成果(・1人1台端末等を活用することで、見られるようになった姿)
  - ・自分のペースで学習を進めたり、自分なりの表現方法で学びの成果を発信したりできる機会が増加した児童生徒の姿。
  - ・1人1人の興味・関心に基づいて学びを深めたり、その情報を共有し、課題解決的な学習へ協働的に取り組んだりする児童生徒の姿。
  - ・ICT機器を活用したよりよい授業づくりのために、教員同士で学び合う姿。

※1人1台端末の効果的な活用が認められた学習指導案を3月末までにC4th書庫等で紹介

- 課題
  - ・教員のICTを活用した指導力の向上。
  - ・授業や学習で活用できるICT教材・コンテンツについての情報共有。
  - ・情報モラル教育の進め方(生成AIの扱いも含めて)。

## 令和5年度 教育センターの研修について

GIGAスクール推進に係る教員のICT活用指導力を高めるために、年間を通して以下の研修を行った。

### □ 研修受講者数

(1) 基本的な研修(年次研修等)	2437名
(2) 授業づくり研修・トピック研修	185名
(3) GIGA訪問研修	316名
合計	2938名(R4より228名増)

### □ 成果

- 研修の満足度(A,B,C,Dの評価のうちA,Bと肯定的に回答した合計)が高い
  - 基本的な研修(年次研修等) 87.8%
  - 授業づくり研修・トピック研修 98.8%
  - GIGA訪問研修 97.4%

### □ 課題

- 授業づくり研修・トピック研修の受講人数を増やすための工夫

## 令和6年度の方向性について

### ❖ 教育の情報化研究委員会を一新

#### ➤ 「学校情報化研究委員会」

①教育データ利活用部会 ②メディアリテラシー部会(仮)

#### ➤ その他

カリマネシステムの活用、インターネット上で行うプログラミング教材の導入

### ❖ 授業づくり訪問

➤ 「個別最適な学びと協働的な学びの一体的な充実」の視点から、1人1台端末を効果的に活用していくことを、各学校に周知する。

➤ 引き続き好事例を収集し、学習指導案の各学校への共有を行う。

### ❖ 教育センターの研修

➤ 研修内容、時期、形式などを見直し、受講人数を増やす。

➤ 生成AIに関する研修や教科横断的で探究的な学びに関する研修等を新設